

No.	H30	R1	R2	事業名	活動	結果	1次成果	2次成果	3次成果
1				生涯スポーツ推進事業/競技大会等開催事業(いわて盛岡シテマラソン、スポーツクライミングコンバインドジャパンカップ実行委員会)に負担金を支出する	「いわて盛岡シテマラソン実行委員会」に負担金を支出する 「スポーツクライミングコンバインドジャパンカップ実行委員会」に負担金を支出する	「いわて盛岡シテマラソン実行委員会」が大会を実施する 「スポーツクライミングコンバインドジャパンカップ実行委員会」が大会を実施する	市民や全国からの参加者が「いわて盛岡シテマラソン」に出場する 全国の選手が「スポーツクライミングコンバインドジャパンカップ」に出場する 全国のファンが「スポーツクライミングコンバインドジャパンカップ」を観戦しに来盛する	スポーツに関連し、盛岡を訪れる人が増加する	交流人口が増加する
2				地域おこし協力隊活用事業(スポーツを通じた盛岡広域の魅力発信)	盛岡広域の魅力を国内外に発信するため、地域おこし協力隊を任用する	地域おこし協力隊員が、盛岡広域ネットワークと連携しながら、盛岡広域の魅力の掘り起こしを行い、HPやSNSを通じて国内外に発信する	HPやSNSにより、スポーツを通じて、盛岡広域に関心をもつ人が増える		
3				盛岡広域連携スポーツツーリズム推進事業(カナダの氷球・7人制ラグビー、マリ共和国の柔道事前キャンプ受入れ)	盛岡広域スポーツミッション負担金を支出する 東京2020オリンピック・パラリンピックのホストタウンとして、氷球カナダの事前キャンプ受入れを実施する 東京2020オリンピック・パラリンピックのホストタウンとして、ラグビーカナダの事前キャンプ受入れを実施する 東京2020オリンピック・パラリンピックのホストタウンとして、マリ共和国柔道の事前キャンプ受入れを実施する RWC2019公認チームキャンプ地として、地域交流計画を策定し、交流事業を実施する	盛岡広域が連携して、合宿や大会の誘致活動を行う 東京2020事前キャンプに氷球カナダの選手、関係者が訪れる 東京2020事前キャンプにラグビーカナダの選手、関係者が訪れる 東京2020事前キャンプにマリ共和国柔道の選手、関係者が訪れる RWC2019関連の交流事業に市民が参加する	合宿や大会の誘致が成功し、選手・関係者や観客が訪れる 東京2020氷球カナダの事前キャンプの交流事業に観客が訪れる 東京2020ラグビーカナダの事前キャンプの交流事業に観客が訪れる 東京2020マリ共和国柔道の事前キャンプの交流事業観客が訪れる 盛岡でRWC2019のチームキャンプを行った国との交流が盛んになる	外国人観光客入込(宿泊客)数が増加する	
4				姉妹都市等国際交流事業(ホストタウン機運醸成事業、ピクトリア姉妹都市提携35周年記念事業)	ホストタウン事業に関する周知イベント等を実施する 「盛岡市・ピクトリア市姉妹都市提携35周年記念事業実行委員会」に負担金を支出する 盛岡市・ピクトリア市姉妹都市提携35周年を記念し、両市長による公式訪問を実施する	ホストタウン事業の周知イベント等に市民が参加する 民間が主体となった「盛岡市・ピクトリア市姉妹都市提携35周年記念事業」が実施される	ホストタウン事業について市民の理解や関心が深まり、市民の国際感覚の醸成が図られる 姉妹都市ピクトリア市との交流が盛んになり、市民の国際感覚やイベントの醸成が図られる	国際交流活動を支える新たな担い手の育成や、交流の場の創出が促進され、外国人観光客の受入環境の整備につながる	
5				広域観光推進事業/外国人観光客誘致推進事業(外国人観光客等受入環境整備・情報発信事業)	外国人観光客の受入態勢の整備として、City Wi-Fi設置を委託する 台湾国際旅行展・タイ国際旅行フェアに参加する	委託を受けた事業者等が、City Wi-Fiを設置する 台湾国際旅行展・タイ国際旅行フェアで盛岡のプロモーションを行う	City Wi-Fiを利用する外国人観光客が増加する 台湾・タイからの入り込みが増加する	外国人観光客の来盛満足度が向上する	
6				観光客誘致宣伝事業(東北六都市連携広域観光プロモーション事業)	東北六都市連携事業負担金を支出する	6市が連携して首都圏等で盛岡のプロモーションを行う 6市が連携して海外で盛岡のプロモーションを行う	首都圏等で盛岡のプロモーションを受けた外国人が、盛岡を訪れる 海外で盛岡のプロモーションを受けた外国人が、盛岡を訪れる		
7				観光団体育成強化事業(盛岡伝統芸能常設公演補助金交付事業)	「つなぎ温泉観光協会」に盛岡伝統芸能常設公演を実施する補助金を交付する	「つなぎ温泉観光協会」が、つなぎ温泉で、盛岡さんきりを中心とした市の伝統芸能を常設公演する	つなぎ温泉に宿泊する外国人観光客が増加する		
8				MICE(マイス)誘致推進事業	「(公財)盛岡観光コンベンション協会」に補助金を支出する	「(公財)盛岡観光コンベンション協会」がMICE(マイス)助成の募集を行い、申請を受ける	MICE(マイス)開催者が、「(公財)盛岡観光コンベンション協会」からの助成を受けてMICEを開催する	MICE(マイス)に関連し、盛岡を訪れる人が増加する	
9				地場・伝統産業振興事業(盛岡市の物産と観光展実行委員会)	「盛岡市の物産と観光展実行委員会」に負担金を支出する	「盛岡市の物産と観光展実行委員会」が札幌市、熊谷市で物産展を開催する	物産展をきっかけに、盛岡を訪れる人が増加する	国内からの観光客(観光客入込数)が増加する	
10				地場・伝統産業振興事業(盛岡デー開催事業)	「盛岡デー実行委員会」に負担金を支出する	「盛岡デー実行委員会」が東京とうらま市で盛岡デーを開催する	盛岡デーをきっかけに、盛岡を訪れる人が増加する		
11				観光客誘致宣伝事業/大型観光キャンペーン事業(岩手もりおか復興フェスタ開催事業)	「東北絆まつり実行委員会」に負担金を支出する(新型コロナウイルス感染症により中止) 東北絆まつり盛岡さんきり派遣負担金を支出する(新型コロナウイルス感染症による中止) 「岩手もりおか復興フェスタ実行委員会」に負担金を支出する	「東北絆まつり実行委員会」が東北絆まつりを開催する 「岩手もりおか復興フェスタ実行委員会」が岩手もりおか復興フェスタを開催する	東北絆まつりに、多くの観光客が訪れる 岩手もりおか復興フェスタに、多くの人が訪れる		
12				いしがきミュージックフェスティバル支援事業	「いしがきミュージックフェスティバル実行委員会」に負担金を支出する	「いしがきミュージックフェスティバル実行委員会」が、いしがきミュージックフェスティバルを開催する	いしがきミュージックフェスティバルに多くの人が訪れる		
13				芸術文化活動振興事業(盛岡国際俳句大会の開催)	「盛岡国際俳句大会実行委員会」に負担金を支出する	「盛岡国際俳句大会実行委員会」が盛岡国際俳句大会を開催する	盛岡国際俳句大会に、多くの参加者や観光客が訪れることにより盛岡の魅力発信につながる		
14				盛岡三大種普及事業	「盛岡三大種普及協議会」に負担金を支出する	「盛岡三大種普及協議会」が全日本わんこそば選手権を開催する 「盛岡三大種普及協議会」が盛岡三大種に関する広報紙の作成やHP等を活用した情報発信を行う	全日本わんこそば選手権に来客がある 盛岡三大種の魅力が伝わる	盛岡を愛する人が増える	
15				芸術文化活動振興事業(盛岡文士劇東京公演)	「盛岡文士劇東京公演実行委員会」に負担金を支出する	「盛岡文士劇東京公演実行委員会」が、友好都市を提携した文京区で盛岡文士劇東京公演を開催する	盛岡文士劇東京公演に、多くの観覧客が訪れることにより盛岡の歴史文化などの魅力発信につながる		
16				盛岡ブランド確立事業	盛岡ブランドフォーラムを開催する 盛岡ブランドの広告宣伝を委託する 職員のマーケティング手法の定着推進に向けた指導等を委託する 職員のプロモーション能力向上に向けた指導等を委託する	盛岡ブランドフォーラムに市民等が参加する プロモーション素材を活用して盛岡ブランドの広告・宣伝を実施する 庁内に対し、マーケティングの基礎知識や手法の解説、分析ツールの提供、効果測定・実践指導等を行う 庁内に対しプロモーションツール作成指導や研修を行う	盛岡ブランドフォーラムの参加者における盛岡ブランドの認知度が向上する 市外在住者における盛岡に関する情報接触割合が向上する 職員がマーケティング手法を取り入れた戦略的な情報発信を行うようになる	職員の戦略的な情報発信により、市民における盛岡ブランドの認知度が向上する 職員の戦略的な情報発信により、市外在住者における盛岡ブランドの認知度が向上する	
17				地域おこし協力隊活用事業(盛岡の魅力PR)	盛岡の魅力発信するため、地域おこし協力隊を任用する	地域おこし協力隊が、市外在住者をメインターゲットとしたコンテンツを制作し、盛岡に関する情報発信を行う	地域おこし協力隊の情報発信により、市外在住者の盛岡認知度が向上する		
18				地場・伝統産業振興事業(特産品ブランド振興事業)	盛岡ブランド品認定会議を開催する	盛岡ブランド品が認定される 盛岡プレミアムブランド品が認定される	ブランド品に認定された地場・伝統産業の商品が全国にアピールされる		
19				都市公園整備事業(木伏緑地整備)	公園施設を整備する事業者に対し、負担金を支出する	木伏緑地に飲食店やトイレが整備される	北上川沿いの魅力が向上し、木伏緑地に多くの市民や観光客が訪れる		
20				盛岡地区かわまちづくり事業	「舟運実行委員会」に負担金を支出する 舟運導入可能性調査を行う	「舟運実行委員会」が試作舟による社会実験を行う 舟運導入に向けた具体的な検討が進む	社会実験、フェスタに市民が参加する 舟運事業の実施に向けた機運が高まる		
21				地域おこし協力隊活用事業(移住・定住の促進)	移住・定住促進のため、地域おこし協力隊を任用する	地域おこし協力隊が移住・定住のイベント等で情報を発信する	地域おこし協力隊からの情報発信により、移住先としての盛岡の認知度が向上する		
22				移住・定住・交流人口対策事業	首都圏における盛岡コミュニティ育成・支援業務を委託する 盛岡暮らし等に関する移住ツアー業務を委託する 移住・定住関連のイベントに負担金を支出する 移住・定住促進のため、移住コーディネーターを任用する	首都圏において盛岡コミュニティ育成・支援が実施される 盛岡暮らし等に関する移住ツアーが実施される 移住・定住関連のイベントに出展する 移住コーディネーターが、移住・定住を考えている人の相談業務を行う	首都圏において盛岡コミュニティが拡大する 盛岡暮らし等に関する移住ツアーに参加者が来る 移住・定住関連のイベントに参加者が来る 移住・定住を考えている人が、実際の生活に向けた課題解決への支援を受けることができる	移住・定住先としての盛岡に興味を持ち、移住・定住に向けた具体的な検討を行う人が増える	移住者が増加する